

No12 入力-7

柱にシャクリを入力するには、設定が必要です。

入力設定

入力標準設定値 文字サイズ設定 チェック設定 加工設定

シャクリ設定 材番号 評価金物 屋根材種

OK キャンセル 前頁 次頁 物件設定 入力設定 材設定

基準柱巾 1 F 105 2 F 105 3 F 105

貫穴生成 有 無

天井廻縁欠生成

基準柱巾以下のみ生成

全生成 オフセット 20

角部のみ生成 欠巾 65

無

シャクリ生成 有 無

ラスシャクリ生成 有 無

生成方向 外側 内側

- ① 〔初期設定-入力設定〕のシャクリ生成を「有」にします。
- ② 部屋属性のシャクリタイプを選びます。

部屋属性

OK キャンセル

部屋名 和室6帖

分類タイプ 和室

シャクリタイプ 壁シャクリ

廻縁 大壁

壁タイプ 大壁

床レベル 43.0

天井レベル 2500.0

廻縁有無 無 有

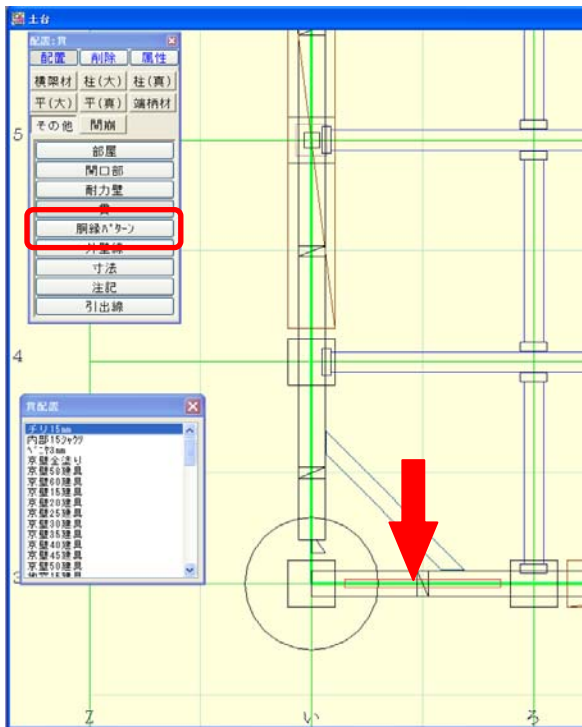
合板貼り 無 有

部屋面積 12.00 m²

シャクリタイプではマスターに登録されている「シャクリパターン」から選択します。

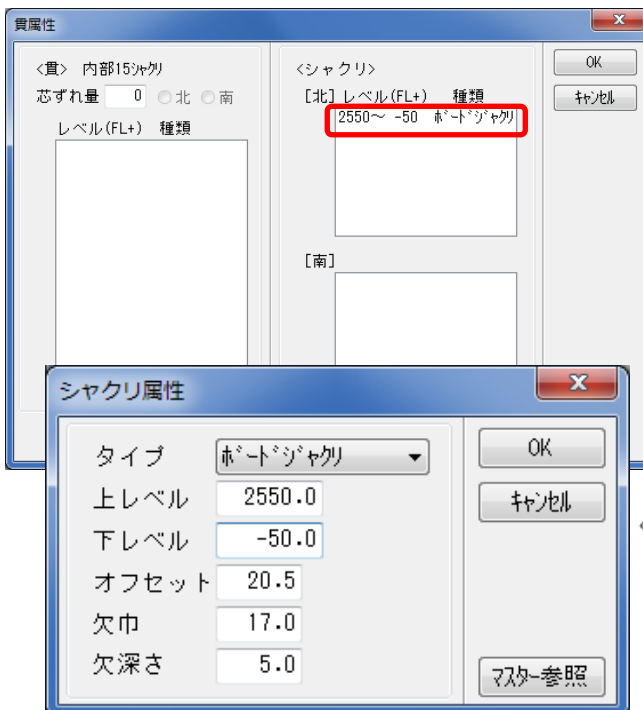


No12 入力-7



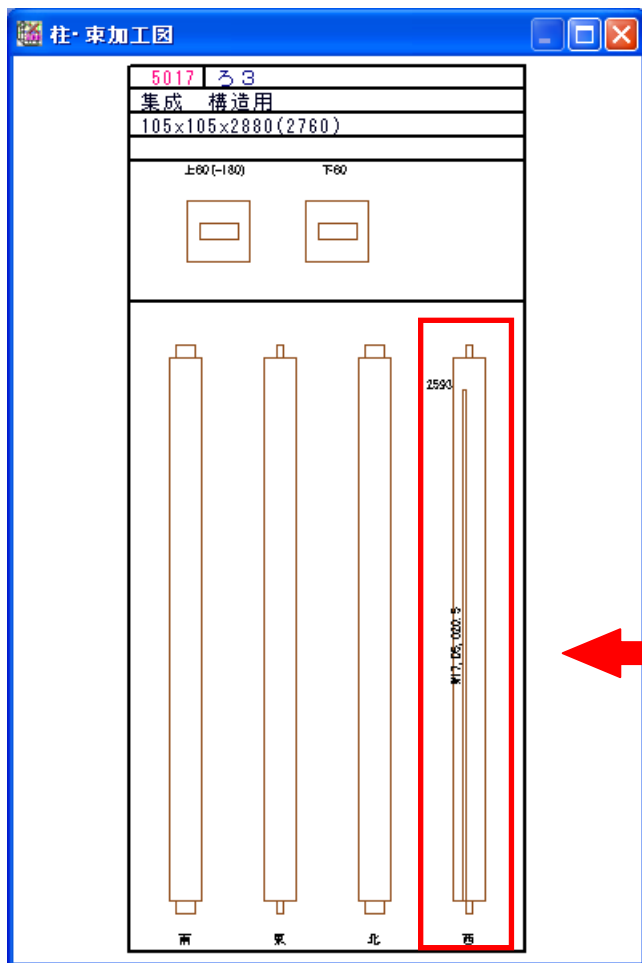
シャクリの入力は、貫を使って入力します。
 貫を配置します。
 配置後、属性でシャクリの内容を確認します。

貫の配置で柱～柱をヒットすると赤い表示で貫が配置されます。



「シャクリ属性」でシャクリの入る位置と高さ、欠巾や欠深さを確認します。
 ※ 編集で開くと更に詳細が確認できます。

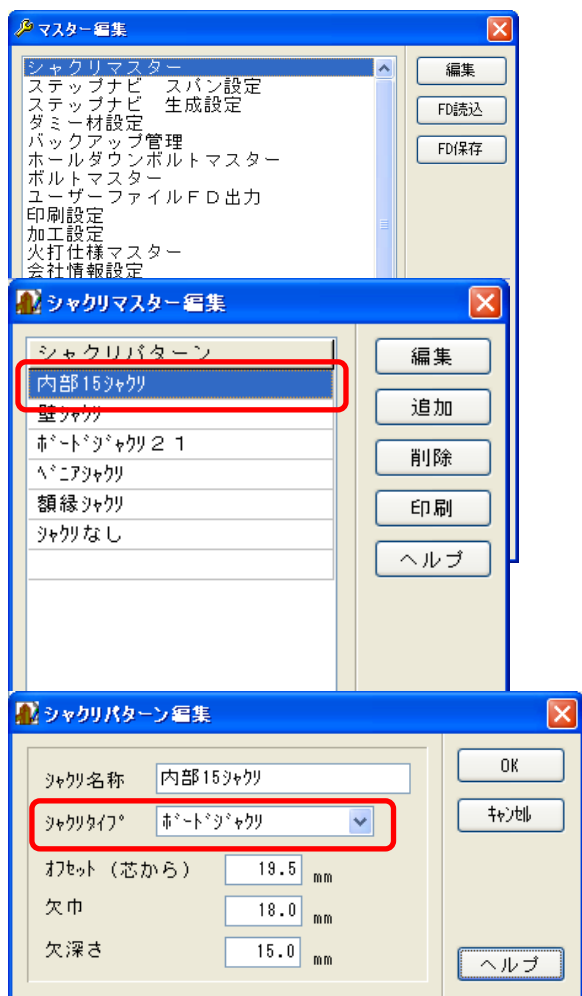
No12 入力-7



加工生成を実行すると、柱の加工図でシャクリの入っている箇所が表示されます。

【柱・束加工図】
 W : 欠巾
 D : 欠深さ
 O : オフセット

No12 入力-7



シャクリの編集と追加

シャクリマスター編集では、既存のマスターの編集及び追加で新規作成をします。

① 名称は分かり易いものにします。
 ② シャクリタイプは、「ボードシャクリ」「ベニアシャクリ」「額縁シャクリ」の3タイプから選択します。



シャクリのタイプとオフセット位置の設定

